

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN
tel: +81-(0)3-6450-2334 fax: +81-(0)3-6450-2335
www.misashin.com info@misashin.com

プレスリリース
2024 年 6 月

川俣正

Kawamata Tadashi: Works from Late '80s to Early '90s

2024 年 6 月 29 日 (土) - 8 月 10 日 (土)

レセプション: 2024 年 7 月 5 日 (金) 16:00-19:00

開廊時間: 火-土 (日月祝休) 12:00-19:00



Kawamata Tadashi, *Paris Project Rooftop Plan A-7, 1987*
Plywood, balsa wood, acrylic paint, pencil, 54 x 65 x 4 cm

MISA SHIN GALLERY は、6 月 29 日(土)から 8 月 10 日(土)まで、川俣正の個展「Kawamata Tadashi: Works from Late '80s to Early '90s」を開催いたします。

川俣正は世界各地の都市や公共空間に、木材などを使用したサイトスペシフィックなインスタレーションを制作し、既存の美術表現の枠組みを超えていく試みを実施しています。

東京藝術大学在学中から木枠を使って展示空間自体を作品化する制作を始め、1982 年に 28 歳の若さでヴェネチア・ビエンナーレに参加しました。ビエンナーレの同年に始めた「アパートメント・プロジェクト」では、美術館やギャラリーといったアートのためのスペースではなく、生活空間であるアパートや住宅を使って展示を行い、材料と人員を現地で調達、現地に滞在して制作、解体、そして一連の記録を残す川俣独自の形が提示されました。その後、これら制作のプロ

MISA SHIN GALLERY

3-9-11-1F, Minamiazabu, Minato-ku, Tokyo 106-0047 JAPAN

tel: +81-(0)3-6450-2334 fax: +81-(0)3-6450-2335

www.misashin.com info@misashin.com

セス全体を作品とみなす「ワーク・イン・プログレス」は 40 年以上に渡って続けられています。



Kawamata Tadashi, *Prototype No. 8*, 1991

Plywood, aluminum, cardboard, 39 x 40 x 33 cm

川俣のプロジェクトは多くの人と協働して制作を行う一方で、模型やレリーフ、ドローイングなどは、プロジェクトの実施に至るプロセスを内包して川俣自身で制作されています。本展ではパリで計画されていたプロジェクトのため、1987年に制作されたレリーフ、1988年に京都、村野藤吾設計の比燕荘で行われたプロジェクトのレリーフ、その当時制作を始めたファベラ（ブラジルのスラム街の住宅）のスタディーとして 1991年に制作されたプロトタイプの模型など、1980年代から 1990年代に制作された作品を中心に展示いたします。

7月5日（金）のレセプションにはアーティストも在廊予定です。
皆様のご来廊心よりお待ちしております。

川俣 正

1953年生まれ。1982年、第40回ヴェネツィア・ビエンナーレへの参加を機に、ドクメンタ、リヨン・ビエンナーレ等、多数の国際展に参加し、欧米を中心に高い評価を獲得し続けている。現在はパリを拠点に建築や都市計画、歴史学、社会学、日常のコミュニケーション、あるいは医療にまで及ぶ広い領域に関わった作品制作を行っている。

MISA SHIN GALLERY

東京都港区南麻布3-9-11パインコーストハイツ1F

地下鉄ご利用の場合：

東京メトロ日比谷線 広尾駅より南部坂を經由し徒歩約12分

東京メトロ南北線・三田線 白金高輪駅より薬園坂を經由し徒歩約15分

東京メトロ南北線・都営地下鉄大江戸線 麻布十番駅より仙台坂を經由し徒歩約16分

バスをご利用の場合：

都営バス[橋86番]系統「仙台坂上」下車徒歩約3分

ちいばす「仙台坂上」下車徒歩約3分

麻布西ルート（広尾駅～麻布十番駅前（一の橋）～六本木けやき坂～広尾駅）

MAP

